

せいわにし

# 学校だより

令和6年9月20日(金)

伊賀市立成和西小学校 No. 15

伊賀市大内624番地

<http://www.iga.ed.jp/seiwanishi-e/>

## 4年生見学調査

9月12日(木)に4年生が津市にあります「岡三デジタルドームシアター神楽洞夢」、「三重県立総合博物館」、「三重県庁」へ見学調査に出かけました。最初のデジタルドームシアターでは、プラネタリウムで「太陽と月の動き」や「夏の星座」を見せてもらいました。太陽・月の動きや普段見ることが難しい様々な星座が、よくわかりました。次の博物館では、昼食の後、班別に館内を見学しました。展示物がたくさんあり、子どもたちは熱心に見学していました。最後に県庁では、県庁の役目やはたらきについて説明を聞いた後、庁内から出された文書をシュレッダーしたものを固め、再生紙にするための機械を見せてもらいました。庁内を歩いて見学したあと、最後に県議会の議場にも入らせてもらいました。たいへん勉強になる有意義な一日となりました。

プラネタリウム

博物館

シュレッダー施設

議場の中で



## 「1・2年生秋野菜種まき」

9月12日(木)に1・2年生が学校園で秋野菜の種まきをしました。今回も大野木環境保全会の皆様にお世話になり、子どもたちが種まきをしやすいように学校園や、そのまわりの環境を整えてくださいました。

今年も、だいこんとかぶの種をまきました。子どもたちは、野菜の種を受け取り、畑にいていねいにまいた後、もみがらをまいたり、たっぷり水をやったりしました。昨年と同じように大きくて立派なだいこんやかぶがでることを願っています。



ねんせい がくしゅう  
2年生「いのちの学習」

9月13日(金)、助産師の小松貴子さんを講師にお招きして、2年生で「いのちの学習」をしました。小松さんから、自分たちの命の始まりや赤ちゃんがお母さんのおなかの中で大きくなっていく様子について、写真や模型を使って、わかりやすく説明してもらいました。また、赤ちゃんがお母さんのおなかの中にいるときの心音や生まれるときの産声も聞きました。そして、自分たちがお母さんのおなかの中で大事に育てられたこと、家族に祝福されて生まれてきたというお話も聞きました。最後に小松さんから、「一つしかない命、自分の命・友だちの命を大事にしてほしい」「もし、友だちが元気がなかったら、元気出しゃ、と声をかけてほしい」というメッセージをもらいました。



かんきょうせいびさぎょう  
PTA環境整備作業

9月14日(土)に行われましたPTA環境整備作業には、早朝から、また、たいへん暑い中、ご参加いただきまして、ありがとうございます。保護者の皆様には、たいへん熱心に除草作業や側溝の掃除をしていただきました。運動場や林間等の草がなくなり、たいへん美くなりました。10月5日(土)の運動会に向けて、子どもたちも気持ちよく、充実した練習をすることができます。本当にありがとうございました。

また、作業当日までに側溝の掃除や除草作業をしてくださった保護者の方もおられました。大野木地区環境保全会の皆様には、学校園を美しくしていただきました。保護者・地域の皆様の学校に対する温かいご支援に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



せんば 千歯こき

ねんせいだっこくたいけん  
「5年生脱穀体験」

9月17日(火)に5年生が先日刈り取った稲の穂の脱穀体験をしました。大野木環境保全会の皆様にご支援いただきました。昔使用していた「千歯こき」「脱穀機」をお借りして、乾かした稲から粃をとる体験をしました。

千歯こきは、鉄製の櫛のような形をした歯の間に稲の穂を通して引くと、粃が下に落ちる仕組みになっています。また、脱穀機は、足踏み式で木製の円柱(金属製の留め具がたくさんついています)を回転させ、そこに稲の穂を当て、粃を収穫します。子どもたちは、時間いっぱい一生懸命、脱穀作業をしていました。



だっこくき 脱穀機